

みよた

長野県御代田町

議会だより

No.122

令和2年
12月定例会
2020

どんど焼き
(栄町区)



主な内容
議会改革P5
議員が町政を問うP6~12
委員会レポートP14~15



令和2年
第4回
定例会

12月定例会は12月4日に招集され、12月14日までの11日間の会期で開催された。
専決処分事項の報告8件、人事案2件、条例案12件、補正予算案6件で、町側から提出された議案25件を原案どおり承認・可決した。



初日①



初日②



最終日

質
疑

令和2年度補正予算

Q GIGAスクール整備事業経費のパソコンソフト使用料とプロジェクター購入費の詳細は。

A パソコンソフト使用料は、フィルタリングソフトと授業支援ソフトで、使用料がそれぞれひと月あたり1台2千円と2千100円で、1千336台分の使用料である。プロジェクターは、GIGAスクールで使用
する北小学校12台、南小学校18台、中学校12台の

計42台分である。

Q 市道の鉄道線の車両検査負担金の内容は。また、負担割合は。

A 市道の鉄道線が、新型コロナウイルスの影響で赤字決算の見込みである。車両の検査費用を、市町村とで3分の1ずつ負担する。

当町の負担分は、沿線市町村分の内の4.7%、331万円である。

Q 社会資本整備総合交付金事業の橋梁修繕事業経費で、調査測量設計委託料の内容と整備

の進捗は。

A 当初予算での調査測量設計委託5橋及び補修工事4橋の見通しがついたので、令和3年度に予定していた2橋分を計上し、繰越事業として実施していく。濁川の新三ツ谷橋、湯川の露切橋である。

整備率は、本年度4橋の補修工事が完了し、健全な橋梁が55橋中50橋となり、整備率90.9%となった。



補修を待つ露切橋

2波の到来があり、子どもたちに接触しての長時間にわたる調査となるため、今年度は中止した。

Q 来年度の保育園児の募集の申し込み状況は。

A 昨年度よりも全体で12名増加している。

未満児が増え
ており、特に2歳未満児が増加している。この対応として、私立保育園に最大限受け入れてもらい、公

立保育園では、クラス編成の工夫で希望者全員の受け入れを考えている。



雪窓保育園

■全会一致の議案など

専決処分

専決処分事項の報告について

- ・議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
- ・御代田町特別職の職員で常勤の者等の給与に関する条例の一部を改正する条例
- ・一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- ・御代田町第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

人事院勧告に基づく期末手当の支給率を改正するもの。

専決処分事項の報告について(令和2年度御代田町一般会計補正予算第8号)

小中学生のインフルエンザワクチンの予防接種費用に対する補助金を計上するもの。

条例の改正等

御代田町表彰条例の一部を改正する条例案について

審査対象に感謝状の交付を加えるなど改正するもの。

- ・御代田町税外収入金の督促及び滞納処分に関する条例の一部を改正する条例案について
- ・御代田町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例案について
- ・御代田町公共下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例案について

租税特別措置法の一部改正にあわせ、文言について一部改正するもの。

御代田町国民健康保険税条例の一部を改正する条例案について

上位政令の一部改正による保険税の軽減判定の不利益が生じないように改正するもの。

御代田町指定居宅介護支援等の事業の従業者及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例案について

国の基準にあわせ、管理者要件の猶予期間を延長するもの。

御代田町複合文化施設まなびの館設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例案について

エコールみよたの利用料減額及び1時間単位の利用などを可能にするもの。

御代田町道路等占用料徴収条例の一部を改正する条例案について

上位政令の一部改正にあわせ、太陽光発電施設などを追加するもの。

御代田町農業集落排水事業分担金徴収条例の一部を改正する条例案について

新規加入者について明確化するもの。

御代田町公共下水道条例の一部を改正する条例案について

御代田町水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例案について

給水人口及び1日最大給水量の数値を引き上げるもの。

御代田町議会議員及び御代田町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例を制定する条例案について

立候補にかかる経費のうち、自動車経費(借り上げ、運転手、燃料)、ポスター・ビラ作成経費を上限を設け公費負担するもの。

予 算

令和2年度御代田町一般会計・各特別会計補正予算案について

質疑：2ページ、委員会審査：14～15ページ

人 事

- ・固定資産評価審査委員会委員の選任について
- ・教育委員の任命について

13ページ

請 願 ・ 陳 情 ・ 意 見 書

請願1件、陳情3件、議会運営委員会発委による意見書等 4ページ

そ の 他

専決処分事項の報告について(町有地倒木に伴う太陽光発電設備の損害賠償について)

専決処分事項の報告について(町有地倒木に伴う車両の損害賠償について)

専決処分事項の報告について(令和元年度御代田小沼水道事業に関する消費税の修正申告遅延により発生した損害賠償について)

請願・陳情は、こうなりました

請願・陳情名	請願・陳情者	趣旨	委員会意見	担当委員会	本会議結果
不妊治療への保険適用の拡大を求める請願	人にやさしい地域をつくる太陽の会 有賀 久美子 紹介議員 池田 るみ 内堀 喜代志	晩婚化などの背景から、不妊治療の件数は増えている。保険適用の範囲は不妊の原因調査などに限られているため、適用の範囲を広げるなど、支援の充実を図る必要がある。	○採択 ・近年では国の政策で不妊治療制度が拡充されつつあるが、保険適用範囲も広げてほしい。	総務 福祉 文教	全会一致で 採択
国土交通省告示第98号の履行に関する陳情	一般財団法人長野県建築士事務所協会 会長 土屋 長命 他1名	建築物の設計・工事管理業務の発注に際しては、建築士法の規定に基づく業務報酬基準の大臣告示が見直されたことに伴い、新しい基準「告示第98号」に準拠した契約が行われるよう陳情する。	○趣旨採択 ・願意は妥当であるが、町の財政負担を考慮すると実現性の面で確信が持てない。	総務 福祉 文教	全会一致で 趣旨採択
最低制限価格の設定に関する陳情	一般財団法人長野県建築士事務所協会 会長 土屋 長命 他1名	建築・工事管理業務等を入札により発注する場合には、「最低制限価格」を発注予定額の90%以上に設定されるよう陳情する。	○趣旨採択 ・願意は妥当であるが、町の財政負担を考慮すると実現性の面で確信が持てない。	総務 福祉 文教	全会一致で 趣旨採択
安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための陳情	地域医療と公立・公的病院を守る長野県連絡会 長野県医療労働組合連合会 執行委員長 小林 吟子 他7名	新型コロナウイルス感染症の影響もあり、医療、介護、保健所の負担が増加している。国民の命と健康、暮らしを守るため、有事の際に経済活動への影響を最小限に抑え込むためにも、必要十分な財源確保、職員の増員などが必要である。	○採択 ・全国的に医療崩壊が起きつつある中、医療従事者に対する財政措置は少なく感じる。 ・保健所も、昨今の計画的に減らされてきた中でのコロナ対応であり、支援が必要。	総務 福祉 文教	全会一致で 採択

▼国へ意見書を提出しました▼

不妊治療への保険適用の拡大を求める意見書

不妊治療を行う人々が、今後も安心して治療に取り組むことが出来るよう、不妊治療の拡大などについて早急に取り組むことを強く求める。

【提出先:内閣総理大臣、厚生労働大臣】

安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書

国民が安心して暮らせる社会実現のために、医療、介護、福祉に十分な財源確保、医療体制・公衆衛生行政の充実などについて要請する。

【提出先:内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、厚生労働大臣】

災害からの復旧及び国土強靱化等に向けた社会資本整備の促進を求める意見書

〈議会運営委員会発委〉

頻発、激甚化する災害に対し、地方自治体が防災・減災、国土強靱化地域計画を推進するために必要な措置を講ずること。

【提出先:衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、国土交通大臣、国土強靱化担当大臣】

進めています！ 議会改革

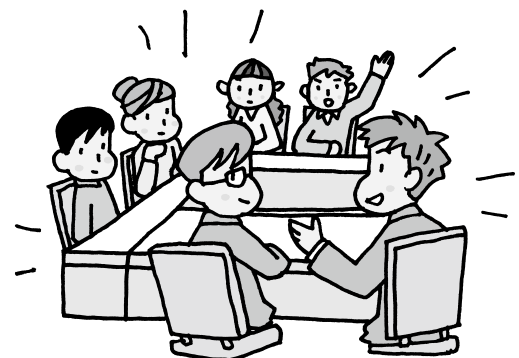


御代田町議会では、議会活動の活性化と効率化をめざした議会改革の一環として「議会改革検討委員会」を設置し、議会の活性化と議会力の向上を図るため、下記8項目について検討を進めています。

令和元年	10月25日	全員協議会にて、議長より議会改革検討委員会の設置と11項目の検討を提案される
	11月14日	11項目のうち、5項目の実施の方向性を決定（語る会、一括報告、模擬議会、ICT化、災害時対応）
令和2年	3月23日	残り6項目を8項目に細分化し、検討 1. 積極的に進めていく事項 <ul style="list-style-type: none"> ① 予算特別委員会の設置 → 当初予算決算議会において一般質問通告前に新規・主要事業の説明を受ける ② 議員報酬の見直し → 他議会や報酬の算出方法について研究 ③ 議員間討議の推進 → 4月から基本毎月、所管事務調査を行う ④ 議会だよりモニター制度 → 広報広聴常任委員会で検討 2. 必要に応じ進めていく事項 <ul style="list-style-type: none"> ⑤ 議員定数の見直し → 人口増加の実態を鑑み、現時点で減らすことは考えられない ⑥ 議会基本条例の制定 → 議会改革が進んだところで、その内容を条例に盛り込み策定すべきか検討する。 ⑦ 夜間・休日議会開催 → 議員のなり手不足解消及び開かれた議会のために、必要に応じて検討していく ⑧ 政策サポーター制度 → 議員間討議が進み、議員からの政策提案が出るような状況になった時点で、検討していく
	4月9日	全員協議会にて検討委員会で決定した方針を報告、確認する
	6月23日	議会改革検討委員会でそれぞれ調査結果を報告し、検討する
	7月9日	全員協議会にて検討委員会で調査検討した結果を報告、確認する
	11月18日	議会改革検討委員会として、検討事項の方向性をまとめる <ul style="list-style-type: none"> ① 予算・決算特別委員会の設置は、今後の課題として当初予算決算議会において一般質問通告前に新規・主要事業の説明を受ける ② 議員報酬の見直しは、この間の議員定数の削減(20人→14人)や議会報告会の開催、所管事務調査、毎月の全員協議会など議員活動も増加し、人口も増加している中で、引き上げを視野に入れて検討
	12月11日	全員協議会で先の方向性を確認し、まとめた文書を議長に提出



軽井沢町議会の所管事務調査を視察





井田 理恵 議員

町民福祉の充実へ向け町社協との連携強化を

町と社協は一体で福祉課題へ関わっていく



問 厚労省から生活福祉事業窓口の委託業務にあたる社協との連携は、地域福祉の大事な局面を迎えている。

答 連携協力を図る町の方針について、町職員の方針の目的と効果は、副町長 昭和58年の設立時より地域福祉を協働で事業展開する必要があり、町民福祉への貢献には大きな効果があった。

問 指定管理料について、令和元年度は1千100万円、社協の地域福祉事業費歳出は1千200万円で、100万円の超過を介護事業費

で賄う現状だが、その評価は適正か。

答 副町長 今ままで適正な評価、金額を精査していなかったと考える。今後は介護保険事業と町が指定管理へ出す事業を分離し精査していきたい。

問 新規福祉事業計画への財政支援、組織的体制支援への今後の展望は。

答 副町長 事務費・心配事相談事業費計で1千750万円を補助予定だ。3年度は、生活困窮者支援業務とボランティア委託業務への未支出分の補助を予定している。

問 同道路建設計画の実現化は、町民生活に多面的な利益をもたらすと捉える。気運を挙げる取り組みへの考えは。

答 建設水道課長 平成10年に策定の長野県広域道路基本

ボランティア地域活動センターを設立し、災害時にも機能を果たす役割の運営も委託したい。

総務課の情報防災係、教育ボランティアへの教育委員会との連携な

ど、社協の役割が重要性を増す中、町民に役立つ連携で組織的体制支援をする。

問 町長の統括意見は。

答 町長 ボランティアの新たな拠点

づくりを社協を中心にして、町民の福祉ニーズをダイレクトに繋げる。

町と社協は一体として福祉課題に全力で関わっていく。

「松本・佐久連絡道路」計画の認知へ取り組みを要請や節目での周知は積極的に検討

計画で、交流推進を図る道路として位置づけられている。

今年度、国交省で20年ぶりに新広域道路計画の見直しで検討が始まった。

町長 期成同盟会が既にある中だが、要請や

節目での周知は積極的に検討したい。

松本・佐久連絡道路の早期実現に関する要望書



松本・佐久地域高規格道路建設促進期成同盟会



フードバンクの仕分け作業



内堀喜代志 議員

企業誘致と土地の確保は

第5次長期振興計画後期で検討



問 基盤整備された圃場などの農地の維持は。

答 産業経済課長
草越、広戸、馬瀬

口地区の畑、小田井、塩野地区の水田で圃場整備事業を実施した。これらの圃場は、灌漑水組合を中心とした農業者や地元で、圃場



圃場整備された水田

及び周辺施設の維持管理や簡易整備をしている。塩野、馬瀬口、草越地区において、多面的機能支払い交付金事業の活用を始めた。

塩野地区では中山間地域農業直接支払事業が平成12年から始まり、現在は5期目の対策に取り組んでいる。

来年度からの第5次長期振興計画後期5カ年計画で新たな工業用地整備の検討に入る。

問 基本インフラの道路整備を行うと、商用地、宅地などの可能性が広がる。いかに進めるか。

答 建設水道課長
東原西軽井沢線

は生活道路以外に災害時の避難誘導や、物資を輸送するための道路として重要性の高い路線で、都市計画道路として最優先に検討している。

問 企業誘致と土地の確保は。

答 企画財政課長
大林工業団地と

やまゆり工業団地は全域が利用されている。企業から工業用地の問合せがあっても要望に対応できる物件がない。

問 かりん道路から浅間サンラインにかけての農振地域の見直しは。

答 企画財政課長
かりん道路から

浅間サンライン沿線等に店舗などの新規オープンが増加し、町の発展に大きく貢献できると認識している。

問 農用地は荒廃農地が目立つ。農振解除に向けての課題解決は。

答 町長 浅間サンライン沿いに(株)ひらまつのリゾートホテル、かりん道路沿いに(株)ヤッホーブルー

今後の企業誘致を進めるには、町で確保した用地が無い。第5次長期振興計画で課題に向けた調査研究に取り組む。

問 開発を進めるにあたり財源確保は。

答 副町長 基本は

人口増により住民税の増加を図る。宅地や工業用地など基本的なことを整備する。突拍子のないことをやるのではなく、50年間つくり上げてきた町をこの延長線上で作ってゆくことが財源確保につながる。



かりん道路沿いの店舗



古越 弘 議員

小園町長1期前半の自己評価は 台風19号・新型コロナ対策に職員と共に頑張った



一般質問

問 公約の県下一の
子育て・教育の町
の進捗状況は。

答 町長 給食費無
償化の前倒し実
施学校外学習サポート
寺子屋塾・ステップアッ
プスクールの拡大、中学

3年生には夢サポ塾を
実施している。

不登校対策も重視し
実力のある心理士を教
育委員会に配属し、小中
学生から保育園児まで
家庭と連携して進めて
いる。



夢サポ塾

問 防災力と町の力
を高めるインフ
ラ整備は。

答 町長 避難所の
確保の中で西軽
井沢地区住民の避難道
不足が喫緊の課題と考
えていて、東原西軽井
沢線の整備を行う。
建設水道課長 開通ま
で12年から15年位を見
込んでいます。

また、高齢者に高負
担軽減効果のある介護
保険料の現状維持を基
本に考えている。

問 町政1期目前半
を終えての自己
評価は。

答 町長 1期は元
来役場内にある
風習とか習慣を壊すた
めの時間であると思
いがあり新しい事がで
きる感覚はなかった。
また、台風19号災害・
新型コロナ対策と普段
の年にない事が立て
続けに起きた。タスクが
あれば職員が本当に真
剣に取り組むことがわ
かった。

答 町長 短期的に
は、免許証返納者
へのタクシー券を利用
した施策をイメージし
ている。

台風、コロナの異常

事態の中で取り組んで
きた中で御代田町が近
隣の政策をリードでき
た。この様な実績も残
した点では同じような
状況の町と比べ見劣り
はしないと思う。



台風19号被災現場

町民の評価に勝るも
のになしと考える。

問 自身の目指す町
政の足掛かりは
できたか。

答 町長 職員、議
会、町民との信頼
関係を築く事、単純に
全体総括や職員の仕事
に印を押す全体の管理
にとどまらず、若手と
対話を重ねて仕事をす
るプレイングマネー
ジャーとして自分がやっ
て見せている。
議会、町民とは公明
正大な町政である事、
法律、条例に反しない
えこひいきせず、後で
合理的に説明できるこ
とと考える。



市村千恵子 議員

来年度の重点施策は

学校給食無償化を本格実施

問 来年度の予算編成状況は。

答 企画財政課長 令和3年度の税収減や国からの譲与税交付金の減少が予測される厳しい状況である。

問 来年度の新規事業も含めた重点施策は。

予算の見積もりにあたっては、前例踏襲主義から脱却し、非常時との認識で経費節減を進め、財源確保に最大の努力を図るとの基本方針を打ち出した。1月中にはヒアリング、査定の上、予算案を策定していく。

答 企画財政課長 道路改良、橋梁の修繕や緊急浚渫推進事業の継続実施や防災用資機材、備蓄品を継続して整備していく。

第3次土地再生整備総合交付金事業に着手するため、立地適正化計画と土地再生整備計画の策定や農業振興地域見直し事業を行う。

学校給食無償化は、来年度から本格的実施をし、学校施設などを中心に、LED化事業にも着手する。



問 LED化の具体的な内容は。

答 企画財政課長 町内防犯灯数は、1千490基でLED化は212基、現在残りの防犯灯を3年計画でLED化の実施計画を進めている。

問 財源確保の状況は。

答 企画財政課長 事業廃止や縮小

による財源確保も重要で、不用品普通財産の処分やふるさと納税の

促進で、自主財源確保に努めている。

第8期の介護保険料は

高齢者支援の観点から 保険料は据え置く

問 今後の介護保険料の見通しは。

答 保健福祉課長 8期は、高齢者人口や給付費などから、国のシステムの試算では5千数百円の保険料が必要になるが、高齢者支援の観点から現状の金額を据え置くこととする。

問 国保会計の現状と保険料の引き下げの見通しは。

答 保健福祉課長 予備費は6千459万3千円、基金残高は3億円、給付費は、全額県から交付されるので、会計の運営への直接的な影響は現時点ではない。

納付金は一定額で示



されず、大きなばらつきがあり、読みが難しい。資産割の廃止に向けて引き続き議論を進める。

保険料の引下げは、現状、税率の試算を行っている。今後、理事者会等で協議して、町の方針を決定していく。



はつらつ介護予防教室（塩野）



荻原 謙一 議員

問 令和3年度に向けての町長の抱負は。

答 町長 災害時、特に浅間山の噴火時における西軽井沢地区の地理的孤立を強く懸念しており、東原西軽井沢線の早期開通は何としても取り組まなくてはならないと考えている。

この開通によって西軽井沢地区と町の中心部のアクセスは劇的に向上し、これは災害に関わらず日常的な利用とというのが進むと考えている。
来年度から2年間をかけてしっかりと絵を描

き、町内の各種開発も一体的に議論を深め、国費もしっかりと入れていただけるような計画に仕上げて着実に実行していきたい。

また、町民の健康づくりに資する施設の建設に関しては、多額の費用が掛かるものはなかなか難しいと感じている。

町民の健康が増進することを得られる副次的な効果にも期待しながら、近々、役場内で議論をスタートさせ、最小限の費用で大きな効果を生む施設についてしっかりと検討していきたい。



東原西軽井沢線の代替路線 (庁舎北側)

問 令和3年度予算編成の基本方針は。

答 企画財政課長 施策立案の基本的な考え方を5つ掲げて、長期振興計画の基

本構想を踏まえ、原則実施計画にない事業は実施しない。

町内各区に設置されている防犯灯は

LED化工事に着手し3年計画で完了する

問 令和3年度の主な重点施策は。

答 企画財政課長 教育委員会は、本年度新型コロナウイルス又感染拡大に伴い、子育て世代の経済的な負担を緩和することを目的に、7月から始めた学校給食費無償化事業を本格的に実施したいと考えている。

建設水道課は、第3次の都市再生整備総合計画の策定により、今後予定する東原西軽井沢線などの道路整備や駅周辺の再整備、公園遊具の機能強化などの事業検討をして、令和5年度の着手を目指す予定でいる。

また、未曾有の危機である新型コロナウイルス感染症対策への取り組みを行う。

交付金事業の着手をするため、立地適正化計画と都市再生整備計画の策定を予定している。計画の策定により、今後予定する東原西軽井沢線などの道路整備や駅周辺の再整備、公園遊具の機能強化などの事業検討をして、令和5年度の着手を目指す予定でいる。

総務課は、町内各区に設置されている1千490



LED化にする各区の防犯灯

予算編成に向けての抱負は

東原西軽井沢線の早期開通に何としても取り組む





池田健一郎 議員

移住定住の促進は

インフラ整備などの総合的な推進で



問 人口減少対策として移住定住の促進は。

答 企画財政課長 特別、特定の補助政策をするのではなく、インフラの整備、教育環境の整備、老人福祉、保健福祉の充実など、総合的に推進することが真の移住政策と考ええる。

問 地域おこし協力隊の作成してくれた。パンフレットをどのように活用しているか。

答 企画財政課長 銀座NAGANO、名古屋、大阪の県移住交流サポートデスクなどの移住相談窓口で活用している。

問 県の移住定住サポートデスクから行政に対する要望があったのか。

答 企画財政課長 移住関係者53名の参加で、移住交流会を実施、情報交換を行った。

問 当町の空き家バンクは、バンクの形態をなしていないと感じるがどうか。

答 企画財政課長 新規物件の登録はないが、民間で売買されている。町としては望ましいものと認識している。

問 空き家の改修補助金の金額は少



バンクで紹介の空き家

ない。増額の考えはあるか。

答 建設水道課長 補助金交付要綱は廃止の方向で検討、増額は考えていない。

空き家実態調査に基づき、空き家を貸したい

方、提供できる建物であるか、その需要を把握し、他町村の動向を注視し検討する。

問 空き家と共に農地を買って野菜作りの希望がある。面替、豊昇の山間地には耕作放棄の農地が多い。他町村では取得条件を10aから0.5aに引き下げているところがあるが町の考えは。

答 産業経済課長 農地取得下限面積は、農地法で50aと定められている。

下限実施の町村の状況を確認し、引き下げの検討を進める。
町長 未来志向の農

地保全の在り方を研究し、着実に実行する。

問 移住希望者に、宿泊できる体験住宅を用意して、移住促進対策を進める考えは。

答 企画財政課長 一軒の空き家を



耕作放棄される農地

改修して移住体験住宅として、活用を検討している。

改修には水回りを中心に500万円ほどの事業費となる。

総務福祉文化常任委員会視察報告

10月30日 諏訪郡原村

所管事務調査で、国の移住定住施策好事例に県内唯一選定された原村を視察した。

人口減少は、7千人台から昭和50年には5千人台となった。平成19年からの定住促進事業の強化で、現在は7千660人程に回復したという。

地域活性化センターを起点に①移住受け入れ実証実験のモニタリング、②ボランティアの田舎暮らし案内人によるサポート事業、③諏訪圏域広域施策のふるさと回帰センターによる地域PR事業を3大都市で展開している。独自に、村土をグリーンリゾート、リビング、テクノパークの3つの生活ゾーンに分離し、移住者へは多くの情報開



委員長 井田 理恵

示を行っている。他に若者や高齢者に特化した補助金制度もある。自治体ごとの財政力も様々だが、アイデアと、内外の財源確保や連携を最大限に活用する術を大いに参考にしていきたい。

町民建設経済常任委員会視察報告

11月4日 下諏訪町

町民建設経済常任委員会では、ごみの減量について所管事務調査を行っている中、可燃ごみの再資源化に着目し、下諏訪町を視察先とした。

下諏訪町は、平成29年に国の循環型社会形成推進交付金を活用して、リサイクル施設を整備し、民間委託で処理をしている。

そこでは、剪定枝をウッドチップや雑ワッドチップに、落ち葉や草は、牛糞を入れて土壌改良材(たい肥)に再資源化して、町民に無料で配布をしている。

再資源の利用者からは、評判も良くリピーターも多いということである。



委員長 池田 るみ

循環型社会の構築へ再資源化できるものを資源化し、可燃ごみの減量の取り組みは、環境に優しいと感じた。今後の所管事務調査に活かしていきたい。

人事案件

教育委員

山口 智之氏を同意

西軽井沢区在住

任期は

令和2年12月15日から
令和6年12月14日まで

固定資産評価審査委員会委員

土屋 和雄氏を同意

草越区在住

任期は

令和3年1月1日から
令和5年12月31日まで

表紙の写真

どんど焼き

どんど作りは、数メートルの支柱でやぐらを組立て、頂上に書初め、達磨などをしぼりつける。集めた門松、しめ縄などをやぐらの中に入れ、火勢を強くするために周りに竹、モミの小枝を立てかける。

子どもの健全な成長、地域おこし、伝統的な行事の保存などからPTAや地区の協力によって行われる。

稲の花や藪玉を焼いて食べると「風邪をひかない」と護符として食べる。

視察・人事

エコールみよたの利用料金改正へ

総務福祉文教

条例改正

エコールの貸し出し利用料は1時間単位となるが、管理業務・事務作業が増加すると思われるが対応は。

A 予約日が定められているので、順番に受け付け管理運用する。事務が煩雑化することは想定できるが、十分対応できると考えている。また、施設利用料の合計は改正前と比較して、前年比約17万円の減額となる。

今まで営利目的での施設活用は禁止していたが、内規で利用制限の緩和を行い、4月1日からは展示会、販売、フリーマーケットなども可能になる。



施設利用増を図るエコールみよた

令和2年度一般会計補正予算

生活バス路線運行費増額の要因と利用者数は。

A 収入大幅減に伴う補助金の増額であり、コロナによる乗車人員の減少が大きな要因である。今年度半期分は、同じ運行便数で、利用者数は前年比40%減少した。

地域福祉センターの運営経費について、町が社会福祉協議会に対して負担するものは。

A 修繕費については、町と社会福祉協議会で10万円以上の修繕は町が負担する契約になっている。今後も社会福祉協議会との関係は適正に進める。

準要保護児童援助費について、今年度は認定者数減少とのことだが、前年度と比べてどのような状況か。

A 認定者数は前年比3名減の115名である。

コロナの影響で、先行きが不透明だが、今後の景気の動向を踏まえ、認定者数の増加があれば、補正予算で対応する。

ふるさと納税について、現在当町ではネット上の4つのサイトに情報掲載しているが、今後、増やす計画は。また、納税返礼品の縄文土器のレプリカの在庫は。

A 現在、楽天、ふるさとチョイス、さとふる、ANAの4社で掲載している。今後、業界内でシェアが大きいふるなびと、もう1社の大手を検討している。縄文土器レプリカの在庫は現在3個である。



ふるさと納税返礼品 好評！縄文土器レプリカ



雪窓保育園ゼロ歳児受け入れ再開へ

町民建設経済

条例改正

農業集落排水事業分担金徴収条例の一部改正案において、新規加入者負担金が43万8千992円と明記されているが、減価償却費は考慮されないのか。また、脱退者には還付されるのか。

A 負担金は供給開始までの建設費の7%で、受益者が負担した金額である。減価償却費は算定していない。脱退者には還付しないと組合規約で決まっている。



農集排水処理場・広戸

御代田町水道事業等の設置に関する条例の一部改正案において、供給人口が増えているが水量は十分か。

A 人口は、平成25年小沼水道と御代田水道が合併したときの人口推計を基に算出し、7千920人とした。水量については心配ない。

令和2年度一般会計補正予算

台風19号の災害復旧費として2千万円計上してあるが内容は。

A 湯川の露切から取水している面替の橋場用水、仁桑河原用水の頭首工改修工事で、今年度入札、契約し来年度用水不使用中に実施の予定である。



2用水の頭首工・露切

町内55橋の内50橋が今年度中に改修終了とのことだが、今後の維持管理は。

A 交通量にもよるが、点検、補修の回数を増やし出来るだけ長く使用していきたい。

来年度は入園児が12名増え、途中入園が厳しくなるのが心配。

A 3歳児以上については、現時点では大丈夫であるが、3歳児未満については途中入園は町内保育園では難しい状況だが、検討中である。

ゼロ歳児は現在、やまゆり保育園で受け入れているが、雪窓保育園での受け入れは。また、保育士の確保は。

A 来年度は、雪窓保育園でも5名の園児の受け入れを予定している。現在、広報誌、ホームページ、メール配信で保育士の確保に努めているが、まだ確保できていない。

龍神公園について、芝生の管理は良くなったが、一部マナーの悪さが指摘されているが対応は。

A 公園パトロールを週1回行っている。今後、看板の設置、広報誌でマナーの周知を行っていく。

公共下水道事業特別会計補正予算

土木費負担金の対象件数は。

A 令和元年度に新たに下水道に繋いだ方、本管整備の受益者が対象で、今年度の負担金賦課となる。

公共下水道と特環公共下水道合わせて122件である。

みんなの
声

(株)ヤッホーブルーイング
はら けんたろう
原 謙太郎さん

「よなよなエール」などのクラフトビールをつくる「ヤッホーブルーイング」で広報の仕事をしています。私達は昨年に秋に新拠点「御代田醸造所」を開設しました。ここから、多様で個性溢れるクラフトビールを通じて御代田町を盛り上げていきたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。

御代田醸造所の開設をきっかけに、町内の皆様から新たな出会いや機会をいただくことが格段に増え、私達スタッフは嬉しさでワクワクを感じる日々です。ヤッホーブルーイングのミッション「ビールに味を！人生に幸せを！」の実現に向け、新製品研究や地元産原料を使ったビールなど、この御代田醸造所で様々な製品を生み出していきたいと考えています。



(株)エリアデザイン
かとう ひろき
加藤 弘樹さん

通勤しながら見る浅間山は、秋の終わりには雪化粧をし、冬の訪れを感じさせ、冬の終わりの晴れた空には、くっきりと顔を出し春の訪れを感じさせてくれます。そんな自然から四季を感じることでできる御代田町で、弊社 軽井沢事業所は設立3年目を迎えることができました。

今年も新しい仲間が増えました。そうした「ご縁」は従業員も同じであり、今年も新しい仲間が増えました。変わりに、厳しい一年となった企業様もとても多いと存じます。その中でも弊社が営業を続けさせていただくことができずすのは、地域の皆様、お取引会社様等、多くの方々の支えがあつての事と心より感謝申し上げます。



そして、まだまだ発展途中である当事業所は業務拡大の為、共に成長し、働いて下さる方、チャレンジ精神のある方を、お待ちしております。浅間山のふもと、広い空の下で、皆様とのご縁を大切に、より一層地域の発展のお役に立てるよう努めてまいりますので、今後ともご意見・ご指導を承りましますよう宜しくお願い申し上げます。

編集後記

新型コロナウイルスに始まり、日本だけでなく世界中が大混乱と不安がいつぱいの1年が終わろうとしています。

あらゆるイベントが中止となり、何もできなかった1年でした。

新しい年を迎えても、感染の拡大は収まりそうにない状況です。

未知の病原体の侵入による逆境下にどうしてもネガティブになってしましますが、あきらめないで、感染予防に万全の注意を払って、前向きに対応されることを望みます。

古越雄一郎

広報広聴常任委員会

委員長 萩原 謙一
副委員長 内堀喜代志
委員 市村千恵子
仁科 英一
井田 理恵
池田 るみ
古越雄一郎
茂木 重幸